

株式会社マキノ新工場

ついに始動



世界に先がけ
「町田グランネットタウン」に
世界最長の生産拠点。

昭和四十四年に
東京都府中市で創業。

株式会社マキノ町田新工場
がついに始動。これもひとえに
日頃より皆様方のご愛顧の賜
物と深く感謝致しております。

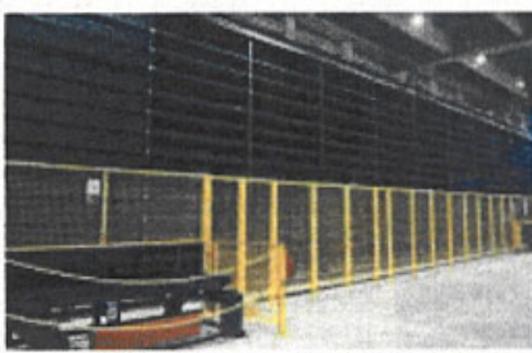
さて、株式会社マキノは、昭
和44年に東京都府中市にて設
立致しました。創業以来「即
日板金」を看板に掲げ、その技
術の結晶として「Z曲げ金型」
の国内・国際特許を取得し、世
界中の板金業界

へ貢献もしてまい
りました。また、
独自の精密板金
技術を活かし、
通信機器や半導
体製造装置といっ
た精密部品の製造
組立などを主要
業務として進め
てまいりました。

更に、いち早くI
T化を促進して
各工程の進捗管
理できる生産管
理システムを導入することで、
小ロット・多品種の受注体系で
もタイムリーに納品し、お客様
の欠品を無くす努力をしてま
いりました。

都市型工場を目指して
納品件数は、月に5,000

件(2004年1月時点)を超
え、府中四谷工場では既に生
産能力の限界に達してしまし
た。そこで、2004年春から
新工場建設用地を探し始めま
した。「敷地が広く、交通の利
便性が良く、現在の社員が通
勤可能な圏内」を条件にいく
つかの候補地から「町田グラン
ネットタウン」に的を絞りました。
ここは、総面積6,970㎡
で「多摩境」駅から250mで
徒歩3分です。このようなすば
らしい条件の場所に最新のデ
ジタルブロー
ド板金工場
を建設でき
るのは夢のよ
うでした。そ
こで、より完
成度の高い
都市型工場
を目指して
予想を上回
る長い時間
を工場設計
に費やすこ
ととなりま
した。



▲12段×18列 世界最長・最速の材料自動倉庫

工場の見える化を
促進しました
工程管理ソフト、V-Factory、
10台以上のネットワークカメラ
により、事務所から工場全体
の状況を高度な見える化を促
進しました。

建物より、生産設備の
選択から始めました

この工場の特徴は、12段×18
列の世界最長・最速の材料自
動倉庫HYPER MARS
です。時代は、小ロット・多品
種により、いろいろな種類の材
質・板厚を在庫しなくては、加
工できない。すると、「即日板金」
が不可能になってしまふ。「こ
のHYPER MARSは、世
界でも例を見ないほどの規模で、
東京都内にこれだけの規模で
材料をストックできることは、
お客様の「今欲しい」を常に実
現することができると言い切っ
てもよいでしょう。」また、真の
24時間対応型の精密板金工場
としての設備も備えており、国
内外の精密板金の近未来型工
場としても注目されています。

これらは、2005年5月に、当
社と株式会社アマダで実際に
導入予定の設備を5日間延べ
当社30人、株式会社アマダ10
0人ものスタッフに支えられ最
終的な生産機械をわがままに
選ぶことができました。株式
会社アマダ殿には大変感謝し
ております。

そして、工場設計へ
導入設備も決まり、いよいよ
株式会社日立建設設計により
工場設計を始めました。テーマ

は、「近代的な都市型工場」で
す。早朝、入社する社員が朝
日を浴びながら入るエントラ
ンス、コミニケーションがとれる
2階事務所、1階の高い天井で
自由度の高い工場スペース、3
階の広い作業・倉庫スペースと
いった使い易い工場。これらは、
社員の日常の
動線を考慮し
無駄を無くし
必ず全社員が
毎日顔を合わ
せる環境を創
り出しています。
そして、敷地の
半分を保全緑
地として維持
しながら、騒音
防止のための
専用のコンプレッサー室など、
環境に配慮した設計となつて
います。地中には長さ20m太さ
1mの90本近い地中柱が、しっ
かりと世界最長のHYPER
MARSを支えています。

着工そして竣工へ

本工場は、株式会社福田組
により施工されました。
2006年5月17日の地鎮
祭から始まり、非常に短期間
に立派な工場を施工してい
たできました。本工場は、1階1、
786.97㎡、2階689.22
㎡、3階1,484.09㎡の延べ
3,970.28㎡となっております。
また、既に第二町田工場予
定地を隣地に1,050㎡を取
得しております。

完成後の生産量は…
町田新工場完成後の生産量
は、現在の府中四谷工場の4倍
以上です。これは、単純に生産
機械の性能・スピードが上
がったためといえますが、
IT化により24時間自動運
転をするために24時間×3
65日×8,760時間/年
稼働が現実化してきている
からです。

さらには、加工段取りを外段
取り化することにより実加工
時間の比率を増やしていく努
力もいたします。
株式会社マキノは常にお客
様の「今欲しい」を実現し、「即
日板金」を極めていきたいと考
えています。

更に、加工段取りを外段
取り化することにより実加工
時間の比率を増やしていく努
力もいたします。
株式会社マキノは常にお客
様の「今欲しい」を実現し、「即
日板金」を極めていきたいと考
えています。

大切な社員の皆さんへ

新工場は、まるで展示会場
のような工場です。最新鋭の
設備で仕事ができることに誇
りを持ってください。ただし、
毎日機械を磨いていてもお金
にはなりません。これらの機械、
システムを各自が自分のもの
にして「人と機械が融合」して究
極のデジタルブロード板金を実
現してください。この「人と機
械の融合」こそが、MAKINO
の頭文字「MAN&MACHINE」
のHなのです。これは、今
から22年前に牧野拳一郎と牧
野純也がデザインしたマークで
す。長い月日を経て今、現実に
なるうとしています。

更に、加工段取りを外段
取り化することにより実加工
時間の比率を増やしていく努
力もいたします。
株式会社マキノは常にお客
様の「今欲しい」を実現し、「即
日板金」を極めていきたいと考
えています。

更に、加工段取りを外段
取り化することにより実加工
時間の比率を増やしていく努
力もいたします。
株式会社マキノは常にお客
様の「今欲しい」を実現し、「即
日板金」を極めていきたいと考
えています。

更に、加工段取りを外段
取り化することにより実加工
時間の比率を増やしていく努
力もいたします。
株式会社マキノは常にお客
様の「今欲しい」を実現し、「即
日板金」を極めていきたいと考
えています。



▲工場をしっかりと支えてくれる地中柱



▲1980年頃 四谷第1工場にて

生産能力は従来の**4倍以上!!**

これが マキノの 全貌。



12段×18列 世界最長・最速を誇る
アマダ社製 HYPER MARS

HYPER MARS

12段×18列の世界最長の材料自動倉庫に世界最速の搬送装置をつけました。

HMX

タレパンに変わる次世代のプレス加工機です。241種類の金型を自動で交換し、すべての金型がオートインデックスで自在に回転する。また、搬送・ばらし・傷防止シートの挿入を自動で行います。

レーザー加工機

3,050×1,525材を加工できる4種類の材料棚、6個の加工パレットを有するレーザー加工機です。susで0.3mm〜12mmまで加工可能です。

HDS1303

130ton、3000mmのベンダーをさらに効率良く操作するために、クランプ、フットペダル、サイドガイドが自動で稼動します。

Fladder

北欧の木工家具のバリ取り機から進化した3Dバリ取り機。バリ取りの効率を2倍以上にします。

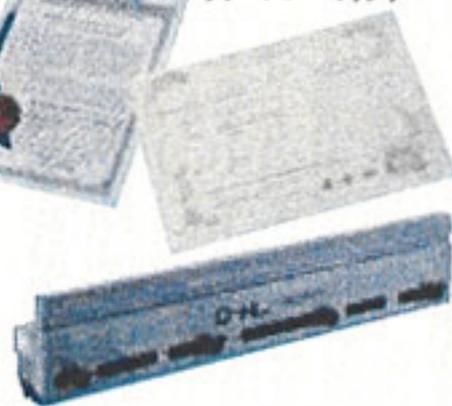
自動充填付き圧入機

圧入漏れ、怪我を無くす機構のついた圧入機です。

窒素発生装置

加工したいけど、窒素が無い…なんてことはありません。いつでも、社内にて窒素を濃縮して精製することができます。

国内・国際特許取得
“スーパーマルチ”



V-Factory

工場内の各生産設備の状態を事務所でも把握できます。また、ネットワークカメラと併用で遠隔管理もできます。このことにより、工場の見える化を実現しています。

VPSS

現物を作りながら確認していた従来のモノづくりから、現物を作る前にコンピュータ上で全て確認できるデジタルなモノづくり…それがVPSS（バーチャル試作システム）です。新規品の生産では従来、紙の三面図を見ながらの頭脳展開が不可欠でした。そのため、段取り作業時間はプログラムを含め90%にもおよび、機械稼働時間はわずか10%に過ぎませんでした。VPSSによって、頭脳展開による内段取りの外段取り化が可能となります。



▲1986年頃の現会長(西谷工場にて)

おにぎりとお茶も添えて、お届けしました。

株式会社マキノは、設立以来「即日板金」を看板に掲げてまいりました。その様な日々の乗り越え、今日まで看板を守り抜いて来ました。どうか、皆さんでこれからもマキノの歴史を積み重ねていって下さい。

昭和44年のスタート時は…

牧野 攻(現取締役会長)が、(有)牧野製作所を東京都府中市分梅に設立した昭和44年当時は、わずか2人でのスタートでした。

その当時、工場は住宅地にあったため、たった数百円の製品を造るのに、近隣の住民の方々へ騒音等のお詫びにと、4~5倍もする菓子折を何個も持って頭を下げる日々でした。

また、徹夜して翌朝に納品する際には、相手方も徹夜して待っていてくれたので、製品と共に、